

# 横瀬町次世代育成支援地域行動計画 後期計画

## 平成23年度進捗状況

事業期間：平成22年度～平成26年度

実施内容	施策	事業	進捗状況(平成22年度)	進捗状況(平成23年度)	指標	取組回数 (平成20年度)	現状 (平成22年度)	現状 (平成23年度)	目標数 (平成26年度)	担当課
①地域における子育て支援体制の充実	子育て支援センターの機能充実	子育て支援センターの機能充実	引き続き相談業務を行い、毎月第4土曜日に親子での来所相談を実施しています。	引き続き相談業務を行い、毎月第4土曜日に親子での来所相談を実施しています。	-	-	-	-	-	保育所
	子育て支援ネットワークの構築	子育て支援ネットワークの構築	要保護児童連絡協議会を子育て支援ネットワークとし、定期的に会議を開き、早期対応のため、連携の強化を図りました。	要保護児童連絡協議会を子育て支援ネットワークとし、定期的に会議を開き、早期対応のため、連携の強化を図りました。	-	-	-	-	-	健康づくり課
	育児グループの活動支援	育児グループの活動支援 (赤ちゃんくらぶ) (自主グループ活動)	育児学級(赤ちゃんくらぶ)への参加者は増えていますが、卒業生の自主グループ結成には至っていません。今後も支援していきます。	育児学級(赤ちゃんくらぶ)への参加者は増えていますが、卒業生の自主グループ結成には至っていません。今後も支援していきます。	赤ちゃんくらぶ参加者数	59人	79人	83人	65人	健康づくり課
	母子愛育会等への支援	母子愛育会等への支援	未実施	未実施	子育てサロン開催回数	-	0回	0回	24回	健康づくり課
②地域の相談体制の強化	地域子育て支援拠点事業の充実	地域子育て支援拠点事業の充実	出生のあったお宅へ班員が訪問する「赤ちゃん訪問」を実施しています。各地区年1回、地区別自主活動や班員研修の実施をしています。	出生のあったお宅へ班員が訪問する「赤ちゃん訪問」を実施しています。また、健康まつりでの結核予防普及や、各地区年1回、地区別自主活動の実施をしていきます。年1回班員研修を実施し、健康に関する知識を学んでいます。	高野町編による集まり、声かけの件数	-	34件/年	51件/年	100件/年	健康づくり課
	総合的な相談体制の充実	総合的な相談体制の充実	平成22年10月から赤ちゃんが産む自立団体の事業として実施しています。平成23年3月末日課在登録者数16名、依頼会員11名、提供会員4名、依頼・提供会員1名	平成24年度末日現在、登録者数18名、依頼会員11名、協力会員5名、両方会員1名となっております。年間で、のべ28名の利用があります。	センター登録者数	10人	28人	30人	健康づくり課	
	子育て情報提供の推進	子育て情報提供の推進	火・木・金に児童館において、子育て相談、子育て講習会、季節の行事等を実施しました。11月から出張していた「メーブルの森」は、8月より毎週月曜日実施し、事業を拡大しました。	火・木・金に児童館において、子育て支援の講習会や季節の行事、工作教室等を実施しました。月2回実施していた「メーブルの森」は、8月より毎週月曜日実施し、事業を拡大しました。	講習会等の事業数	25事業	56事業	45事業	児童館	
	子どもの権利尊重の促進	子どもの権利尊重の促進	広報等で相談窓口の周知を行い、随時相談を受けています。	広報等で相談窓口の周知を行い、随時相談を受けています。	総合相談窓口での相談件数	-	10件	15件	30件	健康づくり課
③子どもの権利尊重の促進	子育て情報提供の推進	子育て情報提供の推進	先着ママのアドバイスを参考にするなど、ママ同士が気軽に相談できるよう「ママのためのおしゃべりサロン」を実施しています。(年間7回)また、予約制の個別の子育て相談も実施しました。	ママ同士が気軽に子育てについて話し合えるよう「ママのためのおしゃべりサロン」を実施しました。(年間6回実施)また、予約制の個別相談も実施しました。	子育て相談件数	10件	9件	19件	25件	児童館
	学校・家庭・地域の連携強化	学校・家庭・地域の連携強化	学校と民生児童委員との連絡会を年1回実施しています。	学校と民生児童委員との連絡会を年1回実施しました。	-	-	-	-	-	教育委員会
	相談員等による相談事業の充実	相談員等による相談事業の充実	さわやか相談員を中学校に配置し、スクールカウンセラーと連携して教育相談を行っています。	さわやか相談員を中学校に配置し、スクールカウンセラーと連携して教育相談を行っています。	-	-	-	-	-	教育委員会
	児童の権利に関する意識の普及・啓発	児童の権利に関する意識の普及・啓発	各施設にポスターを掲示し、普及・啓発に努めています。	各施設にポスターを掲示し、普及・啓発に努めています。	-	-	-	-	-	健康づくり課
④児童虐待防止対策の推進	子ども虐待防止対策の推進	子ども虐待防止対策の推進	要保護児童対策地域協議会を中心に、児童への支援体制を強化するとともに、虐待の早期発見早期対応に努めています。	要保護児童対策地域協議会を中心に、虐待の早期発見、早期対応に努めるため、個別ケース会議等を実施し児童の支援体制を後押し、訪問等により要保護児童の支援をしております。	母子手帳交付件数	70件	57件	66件	60件	健康づくり課
	マタニティスクールの開催	マタニティスクールの開催	1コース4日間で、年3回実施。妊婦だけでなく家族の参加ができるよう、4日間のうち1日は日曜日に実施しています。	1コース4日間で、年3回実施。妊婦だけでなく家族の参加ができるよう、4日間のうち1日は日曜日に実施しています。	参加者実人数	29人	38人	16人	36人	健康づくり課

実施	事業	進捗状況(平成22年度)	進捗状況(平成23年度)	指標	達成率(平成23年度)	現状(平成22年度)	現状(平成23年度)	目標値(平成26年度)	担当課
保健・医療の充実	妊婦健診・妊婦に対する相談支援・産前産後ケアの充実 子どもを生まない人への支援	母子健康手帳交付の時に、妊婦の健康状態を確認し、必要時助産師による健康状態を確認し、必要時、妊婦への助産師による健康状態を確認し、必要時には、新生児と同時に全戸訪問を実施しています。	母子健康手帳交付時に「妊婦さんへのアンケート」を実施し、妊婦の健康状態を確認し、必要時、妊婦への助産師による健康状態を確認し、必要時には、新生児と同時に全戸訪問を実施しています。	妊婦健診受診者延べ人数	725人	720人	900人	健康づくり課	
		県が実施する不妊治療の医療費助成に加え、町でも上乗せの医療費助成を実施しています。この際、治療に対する不安等の相談を実施しています。	県が実施する不妊治療の医療費助成に加え、町でも上乗せの医療費助成を実施しています。この際、治療に対する不安等の相談を実施しています。	相談支援者数	24人	31人	10人	健康づくり課	
②乳幼児の成長発達支援と食育の推進	乳幼児健康診査及び健康教育等の充実	全戸に出生後なるべく早期に訪問するように心がけています。育児不安や虐待の発見がしやすくなるようアンケートを導入し、引き継ぎ支援が必要な場合には、継続的な支援を実施します。	全戸に出生後なるべく早期に訪問するように心がけています。育児不安や虐待の発見がしやすくなるようアンケートを導入し、引き継ぎ支援が必要な場合には、継続的な支援を実施します。	助成金交付件数	1人	3人	5人	健康づくり課	
		子どもの成長発達だけでなく、母親の育児不安や虐待防止にも着目した支援(8～4か月児、9～10か月児、1歳6か月児、3歳児健診)を実施しています。また、3歳児の歯科検診受診率が高いため、2歳4か月児と2歳10か月児を対象に、フッ素塗布の実施を始めた。	子どもの成長発達だけでなく、母親の育児不安や虐待防止にも着目した支援(8～4か月児、9～10か月児、1歳6か月児、3歳児健診)を実施しています。また、3歳児の歯科検診受診率が高いため、2歳4か月児と2歳10か月児を対象に、フッ素塗布の実施を始めた。	延べ訪問件数	84件	137件	110件	健康づくり課	
③廣域体制の整備	小児医療の充実	乳幼児健康診査の充実	乳幼児健康診査の充実	1歳6か月児健診受診率	91.90%	91.00%	96.0%	健康づくり課	
		予防接種の充実	予防接種の充実	3歳児健診受診率	86.70%	87.70%	95.0%	健康づくり課	
④小児医療の充実	小児医療の充実	食生活改善推進協議会が、おやこ料理教室(参加者数:36人)や、いろいろなチャレンジ(うどんづくり体験。参加者数:20人)で親子に食育に対する知識の普及啓発を実施しています。	食生活改善推進協議会が、おやこ料理教室(参加者数:36人)や、いろいろなチャレンジ(うどんづくり体験。参加者数:20人)で親子に食育に対する知識の普及啓発を実施しています。	3歳児1人平均う産数	1.0本	1.14本	1.0本	健康づくり課	
		寺坂畑田小学校や野の文化学習会で、親子での米づくり体験の参加を推進しています。	寺坂畑田小学校や野の文化学習会で、親子での米づくり体験の参加を推進しています。	延べ参加者数	729人	487人	400人	健康づくり課	
⑤小児医療の充実	小児医療の充実	朝食を中心に各学校で啓発に取り組んでいます。	朝食を中心に各学校で啓発に取り組んでいます。	麻しん風しん接種率(第2期)	95.9%	94.3%	98.0%	健康づくり課	
		乳幼児健診等で発見された言葉の遅れ等がある幼児や育児不安を感じている保護者を対象にした乳幼児健診事後指導教室「すきっぷが教室」を、月1回、総合福祉センターで実施しています。	乳幼児健診等で発見された言葉の遅れ等がある幼児や育児不安を感じている保護者を対象にした乳幼児健診事後指導教室「すきっぷが教室」を、月1回、総合福祉センターで実施しています。	—	—	—	—	健康づくり課	
⑥小児医療の充実	小児医療の充実	長瀬町以外の秩父郡市共同で「はぐくみ相談」を実施しています。臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士による、発達・運動・こころの相談を実施しています。	長瀬町以外の秩父郡市共同で「はぐくみ相談」を実施しています。臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士による、発達・運動・こころの相談を実施しています。	—	—	—	—	健康づくり課	
		障がい児が身近な地域で療育指導を受けられるよう、保育園、幼稚園および療育相談支援機関と連携し、療育機能の充実を図っています。	障がい児が身近な地域で療育指導を受けられるよう、保育園、幼稚園および療育相談支援機関と連携し、療育機能の充実を図っています。	—	—	—	—	健康づくり課	
⑦小児医療の充実	小児医療の充実	保健師が、保育園・幼稚園に巡回相談へ行き、日常生活の様子を見たり担任教師等から情報共有を行い、連携強化をしています。	保健師が、保育園・幼稚園に巡回相談へ行き、日常生活の様子を見たり担任教師等から情報共有を行い、連携強化をしています。	—	—	—	—	健康づくり課	
		広報紙や新生児訪問に配布する『こどもの救急ガイドブック』で救急医療についての普及啓発を実施し、健診時には事故防止の保護指導を実施しています。	広報紙や新生児訪問に配布する『こどもの救急ガイドブック』で救急医療についての普及啓発を実施し、健診時には事故防止の保護指導を実施しています。	—	—	—	—	健康づくり課	

第2章 母子の健康の維持及び増進

実施	事業	進捗状況(平成22年度)	進捗状況(平成23年度)	指標	平成23年度 (平成23年度)	平成22年度 (平成22年度)	現状 (平成23年度)	目標値 (平成26年度)	担当課
①多様な体験活動の充実	子ども会など、専攻組織による体験学習の促進	子ども会連絡協議会へ補助金を交付しました。公民館と共催で子ども会体験学習教室を夏休みに実施しました。	子ども会連絡協議会へ補助金を交付しました。公民館と共催で子ども会体験学習教室を夏休みに実施しました。	スポーツ少年団加入者率	28.0%	25%	22.1%	31.0%	教育委員会
	児童館・公民館における活動の充実	季節の行事(運動会、もちつき、おまつり、クリスマス会等)のほか、盲あそびやトッシーボール開会等を実施しました。	季節の行事(運動会、もちつき、クリスマス会等)のほか、盲あそびやトッシーボール開会等を実施しました。	児童館体験活動等事業数	81事業	75事業	55事業	90事業	児童館
	児童館における学習活動の促進	2～3歳児とその保護者を対象に交流を深め事業を実施しました。	2～3歳児とその保護者を対象に交流を深め事業を実施しました。	リトルピット事業の参加者	14組	20組	18組	17組	公民館
	図書館における学習活動の促進	来館者が利用しやすいように、新刊図書や推薦図書のコピーを増設しました。	来館者が利用しやすいように、新刊図書や推薦図書のコピーを増設しました。	児童図書の貸出冊数	11,950冊	12,567冊	11,983冊	13,000冊	図書館
	スポーツ・レクリエーション活動の促進	小学生親子水泳教室(全4回)を実施しています。	小学生親子水泳教室(全4回)を実施しています。	青少年向けスポーツ教室参加者	74人	130人	179人	150人	教育委員会
	家族ぐるみのボランティア活動の促進	地域の清掃活動の開催等、情報提供を行っています。	地域の清掃活動の開催等、情報提供を行っています。	—	—	—	—	—	教育委員会
	児童館の充実	年間開館日数239日、幼児については季節の行事等101回、その他、毎日紙芝居、うたや体操を行います。夏休み中における小学生児童館利用時間延長事業においては、登録者75名、利用者延べ882名、1日平均31.5名であり、その間工作教室やおやつ作り等事業を実施しました。	年間開館日数240日、幼児については、毎日紙芝居、手あそび、体操、うたのほか、季節の行事、工作教室、親子体験教室等を行います。夏休み中における小学生児童館利用時間延長事業においては、登録者88名、利用者延べ803名、1日平均32.1名であり、その間工作教室、サイエンス教室、おやつづくり教室等実施しました。	児童館利用者数	15,152人	15,894人	12,167人	15,900人	児童館
	学童保育室の充実	入室児童月平均28名、年間開館日291日の受入を行った。児童が安心して帰れる居場所づくり、各種行事(壁面製作、おたんじょう会等)を行った。	入室児童月平均28名、年間開館日293日の受入を行った。児童が安心して帰れる居場所づくり、各種行事(壁面製作、おたんじょう会等)を行った。	学童保育室延べ利用者数	6,165人	5,792人	5,654人	6,240人	児童館
	学校施設の活用促進	学校施設開放事業(毎週火・木曜日の夜間及び日曜日の午前)を実施しています。	学校施設開放事業(毎週火・木曜日の夜間及び日曜日の午前)を実施しています。	—	—	—	—	—	教育委員会
	子どもの遊び場・居場所の確保	地域子育て支援推進事業を活用し、町内に7箇所あるコミュニティ広場のうち4箇所(ネット・フェンスの修繕を実施し、子どもが安全に遊べる場所を確保した)	地域子育て支援推進事業を活用し、町内に7箇所あるコミュニティ広場のうち4箇所(ネット・フェンスの修繕を実施し、子どもが安全に遊べる場所を確保した)	—	—	—	—	—	まち経営課
②子ども文化の伝承と人材の育成	子どもの遊び場・居場所の確保	横瀬小学校の1年から3年生までの児童を対象に、放課後における児童の安全で安心な場所を確保し体験活動や交流活動を行っています。	横瀬小学校の1年から3年生までの児童を対象に、放課後における児童の安全で安心な場所を確保し体験活動や交流活動を行っています。	—	—	—	—	—	教育委員会
	子どもの居場所事業	小・中学校での農業体験の推進や農業団体の運営による寺坂畑田学校、野の文化学習会、こだわり茶づくりなどの交流活動が進んでいます。農地の公的機能(国土の保全、生活基盤、自然・文化資源)を發揮させるため、農地の利活用を促進しています。	小・中学校での農業体験の推進や農業団体の運営による寺坂畑田学校、野の文化学習会などの交流活動が進んでいます。農地の公的機能(国土の保全、生活基盤、自然・文化資源)を發揮させるため、農地の利活用を促進しています。	農業体験都市交流事業参加者数	220人	351人	186人	250人	振興課
	子どもの文化伝承事業	文化団体へ補助金を交付する等、活動の支援をおこなっています。	文化団体へ補助金を交付する等、活動の支援を行っています。	—	—	—	—	—	教育委員会
③地域文化の伝承と人材の育成	子どもの居場所の確保	学校応援団における3分野(学校教育・環境美化・安全安心)のボランティア名簿を整備し、各学校で支援していただいています。	学校応援団における3分野(学校教育・環境美化・安全安心)のボランティア名簿を整備し、各学校で支援していただいています。	学校の環境ボランティア人数	113人	105人	105人	200人	教育委員会
	人材の育成・確保	社協等を通じ福祉施設等へのボランティア活動の体験機会を行っています。	社協等を通じ福祉施設等へのボランティア活動の体験機会を行っています。	—	—	—	—	—	健康づくり課(社協)

第3章 子どもの居場所・各種体験活動の充実

実施	事業	進捗状況(平成22年度)	進捗状況(平成23年度)	指標	測定時 (平成20年度)	現状 (平成22年度)	現状 (平成23年度)	目標値 (平成26年度)	担当課
④次代の親の育成	「子どもがコーチ」事業の推進	公民館主催事業等において中学生がジュニアリーダーとなり、小学生と交流しあう場をつくっています。	各事業において、中学生がジュニアリーダーとなり、小学生と交流する場を提供しています。	-	-	-	-	-	教育委員会
	保育体験の充実	関係機関の協力を得て、中学校技術家庭科において学習をしています。	中学校技術家庭科の授業で、秋夕ぼうしよう幼稚園に出かけ、保育実習を体験しました。	-	-	-	-	-	教育委員会
	職業体験の充実	中学校で3daysチャレンジ（職場体験学習）を実施しています。	中学校で3日間の職場体験学習を実施しました。	-	-	-	-	-	教育委員会
	①家庭教育への支援充実	小学校の新入生入学時健康診断やママのためのおしゃべりのサロンの時間を活用し、親の学習指導者、親学アドバイザーを招き、子育て講座を実施し家庭教育の支援を行っています。	小学校の新入生入学時健康診断やマタニティスクールの時間を活用し、埼玉県家庭教育アドバイザーを招き、子育て講座を実施し家庭教育の支援を行っています。	家庭教育支援事業参加者数	255人	352人	160	500人	教育委員会
②幼児教育の充実	保護者の学習指導者の育成	個別の子育て相談事業を実施。子育て支援の情報提供をするほか、子育て講座を実施しました。	子育て講座や埼玉県女性キャリアセンターによる仕事と子育ての両立についての講座を開催しました。	-	-	-	-	-	児童館
	広域的な家庭教育の充実	検討中	検討中	-	-	-	-	-	教育委員会
	特色ある幼児教育の推進	私立幼稚園奨励補助金を継続して支給しています。	町内の幼稚園児の大多数が就園している町内私立幼稚園に10万円の補助金を交付しました。	-	-	-	-	-	教育委員会
	幼稚園における預かり保育の推進	私立幼稚園で実施しています。	私立幼稚園で実施しています。	預かり保育の利用率	30.0%	40%	80.0%	80.0%	教育委員会/幼稚園
③学校教育の充実と児童・生徒の健康づくり	私立幼稚園就園奨励補助金事業	保護者に保育料等についての補助金を継続して支給しています。	私立幼稚園就園奨励補助金を継続して支給しています。	-	-	-	-	-	教育委員会
	地域教育の充実	学校応援団を組織することで、各学校の総合的な学習の時間を中心として地域活動の充実に取り組みんでいます。	学校応援団の協力により、各学校の総合的な学習の時間を中心として地域に関する学習に取り組みしました。	-	-	-	-	-	教育委員会
	指導専門等の配置	指導主事1名、学校教育指導員1名を配置しています。	指導主事1名、学校教育指導員1名を配置しました。	-	-	-	-	-	教育委員会
	環境教育の充実	各学校で、牛乳パックやエコキャップのリサイクル運動に取り組みしています。	各学校で、牛乳パックやエコキャップのリサイクル運動に取り組みしました。	-	-	-	-	-	教育委員会
	福祉教育の充実	各学校で総合的な学習の時間等において、点字や疑似体験などの学習に取り組みしています。	各学校で総合的な学習の時間等において、手話や点字についての体験学習に取り組みしました。	-	-	-	-	-	教育委員会
	特別支援教育の充実	各学校に特別支援教育コーディネーターを配置し、関係機関と連携を図りながら推進しています。	各学校に特別支援教育コーディネーターを配置し、関係機関と連携を図りながら推進しています。	-	-	-	-	-	教育委員会
	健康管理意識の普及	定期検診をおこなって、自己の健康権利意識の向上を指導しています。	定期検診をおこなって、自己の健康管理意識の向上を指導しています。	-	-	-	-	-	教育委員会
	患者期保健対策の推進	各学年の発達段階に応じた健康教育指導を各学校で実施しています。	各学年の発達段階に応じた健康教育指導を各学校で実施しています。	-	-	-	-	-	教育委員会
	学校における食育の推進	各学校で全体計画、年間計画を整備し、朝食を中心に取り組みしています。家庭科等の授業において、栄養教諭の活用を図っています。	各学校で全体計画、年間計画を整備し、朝食を中心に取り組みしています。家庭科等の授業において、栄養教諭の活用を図っています。	朝食欠食率(小学生)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	教育委員会
	不登校・ひきこもり対策の推進	通所指導教室を開設しています。	通所指導教室を開設しています。	朝食欠食率(中学生)	4.0%	0.0%	2.4%	1.0%未満	教育委員会

担当課	実施	事業	進捗状況(平成22年度)	進捗状況(平成23年度)	指標	基期値 (平成20年度)	現状 (平成22年度)	現状 (平成23年度)	目標値 (平成26年度)	担当課			
備	④よりよい学校環境に向けた整備	施設の整備促進	児童、生徒が良好な環境のもとで学習できるよう、学校施設整備・改善を進めています。平成22年度、A棟の耐震補強工事、A棟の大規模改修工事(内装木質化)です。	児童、生徒が良好な環境のもとで学習できるよう、学校施設整備・改善を進めています。平成23年度、B棟の耐震補強工事、横小・横中大規模改修工事(空調設置)です。	校舎の耐震化(未改修)	小学校1棟 中学校3棟	小学校1棟 中学校1棟	中学校1棟	0棟	教育委員会			
			余浴教室の活用	各学校では余浴教室を少人数指導教室として活用しています。	各学校では余浴教室を少人数指導教室として活用しています。	校庭の芝生化	0校	0校	1校		1校	教育委員会	
		⑤青少年の健全育成	子ども体感学習事業	家庭や地域との連携	学校評議員を委嘱し、連携を図っています。	学校評議員を委嘱し、連携を図っています。	-	-	-	-	-	教育委員会	
				子ども体感学習事業	小学校生活科や放課後子ども教室において「むかしの遊び」に取り組んでいます 主に小学生を対象として長期休暇を中心に実施しました。	小学校生活科や放課後子ども教室において「むかしの遊び」に取り組んでいます 主に小学生を対象として長期休暇を中心に実施しました。	学習講座開催数	4回	7回	8回	8回	教育委員会 公民館	
		①男女共同子育て促進	育児休業制度等の周知と取得促進	放課後子ども教室事業	横瀬小学校の1年から3年生までの児童を対象に、放課後における児童の安全で安心な場所を確保し体験活動や交流活動を行っています。	横瀬小学校の1年から3年生までの児童を対象に、放課後における児童の安全で安心な場所を確保し体験活動や交流活動を行っています。	-	-	-	-	-	教育委員会	
				青少年団体育成事業	横瀬町青少年相談員協議会、子ども会、青少年育成町民会議へ補助金を交付する等の活動の支援を行っています。	横瀬町青少年相談員協議会、子ども会、青少年育成町民会議へ補助金を交付する等の活動の支援を行っています。	-	-	-	-	-	-	教育委員会
				有言課境対策の推進	子供たちを有言な情報から守るために親のための！T教室として啓発講座「子どもとケータイ」を開催しました。	チャラシ・パンフレット等で情報を提供しています。	-	-	-	-	-	-	教育委員会
				育児休業制度等の周知と取得促進	チャラシ・パンフレット等で情報を提供しています。	チャラシ・パンフレット等で情報を提供しています。	-	-	-	-	-	-	振興課
				男女共同参画の推進	男女共同参画推進のための講演会を教育委員会等と共催しました。	教育委員会等と講演会を共催し、会場において男女共同参画啓発のためのパネルを展示しました。	講習会・研修会の参加者数	54人	457人(他団体と共催)	931人(他団体と共催)	100人	総務課	
				ワーク・ライフ・バランスの啓発	チャラシ・パンフレット等で情報を提供しています。	チャラシ・パンフレット等で情報を提供しています。	-	-	-	-	-	-	振興課
再就職・再雇用の促進	週に1回ハローワーク求人情報を提供するほか、雇用相談、職業訓練講座や教室の開催情報を広報等にお知らせしています。			週に1回ハローワーク求人情報を提供するほか、雇用相談、職業訓練講座や教室の開催情報を広報等にお知らせしています。	-	-	-	-	-	-	振興課		
通常保育事業	平成22年度延べ823人(月平均68.5人)の児童を保育しました。			平成23年度延べ861人(月平均71.8人)の児童を保育しました。	23	69人	89人	72人	89人	保育所			
一時保育の実施	平成22年度延べ381人の児童が利用しました。			平成23年度延べ170人の児童が利用しました。	-	-	-	-	-	-	保育所		
障がい児保育の推進	障がい児保育を配置しております。			担当保育士を配置しております。	-	-	-	-	-	-	保育所		
②多様な保育サービスの充実	病児・病後児保育等の検討	私立幼稚園との連携	町内幼稚園と情報交換等に関心かけております。	平成23年度幼児教育研修会を3回実施し、情報交換を行った。	-	-	-	-	-	保育所			
		延長保育の推進	検討中	検討中	-	-	-	-	-	保育所			
		病児・病後児保育等の検討	検討中	検討中	-	-	-	-	-	保育所			

実施策	事業	進捗状況(平成22年度)	進捗状況(平成23年度)	指標	規定時 (平成20年度)	現状 (平成22年度)	現状 (平成23年度)	目標値 (平成26年度)	担当課
③学童保育の推進	受け入れ定員の拡充	入室児童は、月27名から30名であり、月平均28名で推移した。	入室児童は、月25名から31名であり、月平均28名で推移した。	学童保育の利用者数	31人	29人	28人	30人	児童館
	保育時間の延長	入室児童を対象に二面面談を実施し二面での把握に努めました。引き続き18時30分までとされています。	入室児童を対象に二面面談を実施し二面での把握に努めました。また、震災後の前電のための早朝勤務や休日変更なども調査しました。保育時間は引き続き18時30分までとされています。		-	-	-	-	児童館
	事業内容の充実	毎月、職員会議を開き、指導員の連携を図り安心安全な居場所づくりに努めました。また、緊急時に備え、心肺蘇生法講習会を行いました。	毎月、職員会議を開き、指導員の連携を図り安心安全な居場所づくりに努めました。また、緊急時に備え、避難訓練や心肺蘇生法講習会を行いました。	職員研修会の開催数	2回	2回	3回	4回	児童館
	子ども手当、児童扶養手当等、各種制度の普及	町広報を利用し、制度の普及啓発を図るとともに適切な運用に努めています。また、平成23年度実施予定の入学祝い金支給事業の条例等を作成しました。	平成23年4月から、小学校等入学祝い金支給事業を実施し、小学校等入学予定児童の保護者に対し、祝い金として商品券を支給しました。また、子ども手当等の支給に加え、出産祝い金および給付金も併せて支給し、子育て世帯への支援も継続的に努めています。また、町広報やホームページを利用して、普及啓発に努めています。		-	-	-	-	いきいき町民課
	ひとり親家庭の自立支援対策の推進	生活支援や自立に向け、資格取得、講座等の情報提供および相談支援に努めています。また、医療費の助成など経済的支援を行っています。	該当世帯の自立に向け、資格取得や開催講座等の情報提供および相談支援に努めています。また、継続して医療費の助成を行うなど、経済的支援を行っています。		-	-	-	-	いきいき町民課
	④子育て家庭への経済的支援等の充実	平成22年4月診療分から支給対象者を中学校3年生まで(15歳到達後の最初の3月31日まで)に拡大しました。	中学校3年生までの児童を対象に、医療費の助成を継続して行っています。	子ども医療費受給対象者数	947人	1,199人	1,162人	1,230人	いきいき町民課
	就園援助	保護者に保育料等についての補助金を継続して支給しています。	幼稚園の入園料や保育料等の保護者負担を軽減するために私立幼稚園奨励金補助金を継続して支給しています。		-	-	-	-	教育委員会
	就学援助	就学に必要な費用の援助をしています。	就学に必要な費用の援助をしています。		-	-	41人	-	教育委員会
	給食費の助成	小中学校に2人以上の子が在籍する保護者に対し、2人目以降の児童生徒数分の給食費を助成しています。			-	-	-	-	教育委員会
	保育料の減免	平成19年度より継続して実施	平成19年度より継続して実施		-	-	-	-	保育所
道路の整備	町道においては、改良741.8m、舗装修繕2096.6m等を実施し、新田橋に延長67.49mの歩道を整備しました。	町道改良803.9m、舗装修繕2181.0m、歩道修繕・区画整理などの交通安全施設工事を実施しました。	町道歩道整備済延長	5.1km	5.5km	5.9km	6.0km	建設課	
安心して住める住宅の普及促進		安全で快適な住宅の普及を図るため、住宅用太陽光発電システム補助事業を引き続き行い(平成22年度補助実績19件・太陽電池出力値77.85kw)、「横瀬町木造住宅耐震診断補助金交付要綱」「横瀬町住宅リフォーム補助事業要綱」に基づき、各種助成事業を実施しました。なお、回覧により毎戸周知を行いました。	住宅用太陽光発電システム設置補助事業を引き続き行いました。(実績：32件、太陽電池出力値141.65kw)また、木造住宅耐震診断・耐震診断補助事業、住宅リフォーム補助事業も引き続き実施しました。なお、事業の周知を徹底するため、広報を利用し制等案内を行いました。	耐震診断・改修補助件数	-	0人	4人	75件	建設課
					-	5人	6人	100件	住宅リフォーム補助件数
						-	-	-	
宅地開発の促進	「横瀬町開発行為に関する指導要綱」に基づき、良好な民間宅地開発の促進に努めています。(平成22年度開発行為事前協議実績2件、内宅地開発0件)	「横瀬町開発行為に関する指導要綱」に基づき、良好な民間宅地開発の促進に努めています。(開発行為事前協議実績1件、内宅地開発0件)			-	-	-	-	建設課
公営住宅の整備促進	新たな町営住宅の整備を検討するにあたり、「町営住宅整備に関する事前方針企画書」を業務委託により作成しました。平成22年度以降、この企画書に基づき、現状調査による需要の把握、実施後の検討、実施計画の策定などを順次予定しています。	町営住宅実態調査及び実態分析・検討報告書を作成しました。平成24年度以降には、報告書等参考に実施策の検討・決定を予定しています。			-	-	-	-	建設課



担当課	目標値 (平成26年度)	現状 (平成23年度)	現状 (平成22年度)	達成時 (平成20年度)	指 標	進捗状況(平成23年度)	進捗状況(平成22年度)	事 業	施 策
建設課	5,400人	4900人	4300人	3,600人	年間利用者数	県の水辺再生事業の完了により、親水施設が整備されました。また、明るく安全な公園を目指し、老木・支障木の伐採を行うとともに、遊具の安全点検を継続して実施しました。	地域子育て支援事業補助金を利用して子ども遊び場・児童遊具・コンクリート遊具・ネット・フェンスの修繕を実施し、子どもが安全に遊べる場所を確保しました。	公園の充実	①子育てしやすい環境整備
まち経営課	-	-	-	-	-	地域子育て支援推進事業を活用し、町内に7箇所あるコミュニティ広場のうち4箇所のネット・フェンスの修繕を実施し、子どもが安全に遊べる場所を確保しました。	地域子育て支援推進事業を活用し、町内に7箇所あるコミュニティ広場のうち4箇所のネット・フェンスの修繕を実施し、子どもが安全に遊べる場所を確保しました。	（生涯学習センター等） （役場庁舎等） （市民会館等）	
振興課	-	-	-	-	-	関係事業実施時に会場を開放しています。	関係事業実施時に会場を開放。	その他の公共施設の充実	
総務課	-	-	-	-	-	引き続き来庁者が利用しやすい用に管理し開放しています。	役場庁舎1階の授乳スペースに衝立を設置した。	（役場庁舎等）	
教育委員会	-	-	-	-	-	子育て中の親子が会館を利用しやすいよう、おむつ替えスペース等を清潔に保ち、気軽に使えるよう環境整備をしています。	ホワイエにおむつ替え用ベッド及び授乳スペース等を設置しました。	（市民会館等）	
まち経営課	5件	10件	6件	3件	管理・運営等の事業への反響件数	8月19日に小学生12名が参加。町の施設を見学後、町長・議長・教育長と「横瀬町ここがよいよ！こうしたら？～横瀬町をよくするために自分たちができること～」をテーマに懇談会を開催しました。子どもたちがまちづくりに関し夢や希望を抱き、町政に対し関心を持つよう機会となりました。	8月25日に小学生12名が参加。町の施設を見学後、町長・議長・教育長と「横瀬町ここがよいよ！こうしたら？～横瀬町をよくするために自分たちができること～」をテーマに懇談会を開催しました。子どもたちがまちづくりに関し夢や希望を抱き、町政に対し関心を持つよう機会となりました。		
総務課	23か所	19か所	19か所	18か所	自主防犯組織の設置数	各区に自主防犯組織の結成を促し、安全で安心なまちづくりを推進しています。	各区に自主防犯組織の結成を促し、安全で安心なまちづくりを推進しています。		②防犯・交通安全対策の推進
総務課	830基	813基	799基	791基	防犯灯の設置基数	LED防犯灯9基を新設し、維持修繕を行っています。	防犯灯8基を新設し、維持修繕を行いました。		
総務課	100.0%	47.40%	51.30%	51.3%	自主防災組織の設置率	安全で安心なまちづくりを推進しています。また、防災体制を強化するため各地域に自主防災組織の設置を推進しています。なお、平成21年3月に防災カイドマップを作成し全世帯に配布しました。	安全で安心なまちづくりを推進しています。また、防災体制を強化するため各地域に自主防災組織の設置を推進しています。なお、平成21年3月に防災カイドマップを作成し全世帯に配布しました。		
教育委員会	-	-	-	-	-	学校PTA等の協力により作成されたマップを活用しています。	学校PTA等の協力により作成されたマップを活用しています。	安全マップ活用と指導の徹底	
総務課	25件	16件	23件	17件	助成金交付件数	チャイルドシート購入費補助金として、16件144,800円の助成を行いました。	チャイルドシート購入費補助金として、23件216,400円の助成を行いました。	（チャイルドシート購入補助） （交通安全教育等）	
教育委員会	-	-	-	-	-	小学校で、交通安全教室を実施しています。	小学校で、交通安全教室を実施しています。	交通安全の推進	

基本事項

安心して子育てができる生活環境の確保

